

## 再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	砂防等事業（通常砂防事業）				
地区名	まつくほさわ 松久保沢				
事業箇所	とよたしにししいちののちよう 豊田市西市野々町				
事業のあらまし	松久保沢は、豊田市西市野々町に位置し、保全対象として人家18戸と県道上渡合土岐線を抱える土石流危険渓流である。 土石流の危険性の高い渓流であり、人命などを守るため、土石流対策施設の整備を推進する。				
事業目標	<b>【達成（主要）目標】</b> ・一般県道上渡合土岐線、人家18戸及び生活改善センター（避難所）を土砂災害から保全する。 <b>【副次目標】</b> ・なし				
計画変更の推移		事業採択時 (2019年度)	再評価時 (2022年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2019年度～2022年度	2019年度～2026年度	精査によるもの	
	事業費（億円）	3.0	4.9	精査によるもの	
	経費内訳	工事費	2.5	3.6	精査によるもの
		用補費	0.2	0.3	
		その他	0.3	1.0	
事業内容	砂防堰堤工2基	砂防堰堤工2基			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<b>【事前評価時の状況】</b> ・保全対象を土石流から保護する必要がある。 <b>【再評価時の状況】</b> ・保全対象に変化はない。 <b>【変動要因の分析】</b> ・なし			
	判定	<b>B</b> A：事業着手時に比べ必要性が増大している。 B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。	<b>【理由】</b> 事業着手から必要性について変化はないため		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】									
			2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計
	工種 区分	調査・設計	←			→					
		用地補償	←→								
		工事			←						→
		・1号堰堤工						←			→
		・2号堰堤工			←		→				
	事業費 (億円)	前回計画		2.5		0.5					3.0
		実績		3.5						3.5	
		今回計画		3.5		1.4				4.9	
	【進捗率】										
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率						
		計画 【①】	実績 【②】	達成率 (%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率 (%) 【②÷③】					
	堰堤工 (基)	2	0	0	2	0					
	事業費(億円)	3.0	2.7	90	4.9	55					
	工事費	2.5	1.4	56	3.6	39					
	用補費	0.2	0.3	150	0.3	100					
	その他	0.3	1.0	333	1.0	100					
	【施工済みの内容】										
	・なし										
	2) 未着手又は長期化の理由	・工事用道路のルート選定および借地交渉に時間を要した。									
	3) 今後の事業進捗の見込み	<b>【阻害要因】</b> ・なし <b>【今後の見込み】</b> ・阻害要因は解消されたため、工事着手し2026年には完了する見込みである。									
	判定	<b>B</b> A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。									
		<b>【理由】</b> 今後、速やかに工事着手することにより、計画通りの完成が見込まれるため。									
Ⅲ 対応方針											
	継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。									
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容											

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

—

【主な評価内容】

・砂防堰堤や保全対象の状況から事業効果を確認する。